

2009年2月13日

お客さま各位

アリアンツ生命保険株式会社

2008年度第3四半期業績のお知らせ

アリアンツ生命保険株式会社(本社所在地:東京都港区、代表取締役社長:三宅伊智朗)の2008年度(平成20年度)第3四半期(累計期間:2008年4月1日~12月31日、会計期間:2008年10月1日~12月31日)の業績につき、別紙のとおりお知らせいたします。

**2008年度第3四半期
業績ハイライト**

2008年後半の金融市場の混乱のなかにおいても新契約件数の減少は比較的小幅にとどまり、2008年度第3四半期累計期間の当社の個人年金保険の新契約件数は約6,400件、保険料等収入は472億7百万円となりました。その他主要業績と収支の状況については以下のとおりです。

主要業績指標	2008年度第3四半期 *1=会計期末、*2=累計期間
契約高	
保有契約高	47,100百万円 ^{*1}
新契約高	47,206百万円 ^{*2}
年換算保険料	
保有契約	4,662百万円 ^{*1}
新契約	4,673百万円 ^{*2}
保険料等収入	47,207百万円 ^{*2}
事業費	4,686百万円 ^{*2}
四半期純損失	△3,297百万円 ^{*2}
総資産	42,255百万円 ^{*1}
基礎利益	△2,856百万円 ^{*2}

なお、証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資について該当事項はございませんので、あわせてお知らせいたします。

以上

平成 2 0 年度第 3 四半期報告

アリアンツ生命保険株式会社（代表取締役社長 三宅 伊智朗）の平成 2 0 年度第 3 四半期の業績は添付のとおりです。

※資料中、「第 3 四半期累計期間」は「4 月 1 日～1 2 月 3 1 日」を、「第 3 四半期会計期間」は「1 0 月 1 日～1 2 月 3 1 日」を表しております。

<目 次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 3 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 5 頁
4. 四半期損益計算書	…… 7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……10頁
6. 特別勘定の状況	……11頁
（参考）第 3 四半期会計期間の業績	……12頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 保 険	-	-	-	-
個 人 年 金 保 険	6	471	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、百万円)

区 分	平成20年度第3四半期累計期間			
	件 数	金 額		
		新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	-	-	-	-
個 人 年 金 保 険	6	47,206	47,206	-
団 体 保 険	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-

(注) 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
個 人 保 険	-	-
個 人 年 金 保 険	4,662	-
合 計	4,662	-
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-

・新契約

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期累計期間
個 人 保 険	-
個 人 年 金 保 険	4,673
合 計	4,673
うち医療保障・ 生前給付保障等	-

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	3,093	44.5	-	-
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	-	-	-	-
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	3,059	44.0	-	-
公 社 債	3,059	44.0	-	-
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	-	-	-	-
貸 付 金	-	-	-	-
不 動 産	101	1.5	-	-
繰 延 税 金 資 産	-	-	-	-
そ の 他	704	10.1	-	-
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-
合 計	6,958	100.0	-	-
う ち 外 貨 建 資 産	0	0.0	-	-

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	3,059	3,059	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	3,059	3,059	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	3,059	3,059	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	3,059	3,059	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

なお、時価のない有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)	平成19年度末 要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		3,823	-
コールローン		-	-
買現先勘定		-	-
債券貸借取引支払保証金		-	-
買入金銭債権		-	-
商品有価証券		-	-
金銭の信託		-	-
有価証券		37,545	-
国債		3,059	-
その他の証券		34,486	-
貸付金		-	-
保険約款貸付		-	-
一般貸付		-	-
有形固定資産		253	-
無形固定資産		362	-
代理店貸		-	-
再保険貸		1	-
その他の資産		268	-
繰延税金資産		-	-
再評価に係る繰延税金資産		-	-
支払承諾見返		-	-
貸倒引当金		-	-
資産の部合計		42,255	-

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)	平成19年度末 要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
		金 額	金 額
	(負 債 の 部)		
保 險 契 約 準 備 金		35,871	-
支 払 備 金		3	-
責 任 準 備 金		35,868	-
契 約 者 配 当 準 備 金		-	-
代 理 店 借 債		95	-
再 保 險 借 債		265	-
短 期 社 債		-	-
社 債		-	-
新 株 予 約 権 付 社 債		-	-
そ の 他 負 債		1,787	-
未 払 法 人 税 等		2	-
リ ー ス 債 務		-	-
そ の 他 の 負 債 金		1,784	-
退 職 給 付 引 当 金		54	-
役 員 退 職 慰 勞 引 当 金		-	-
価 格 変 動 準 備 金		0	-
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金		-	-
繰 延 税 金 負 債		-	-
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債		-	-
負 の の れ ん		-	-
支 払 承 諾		-	-
負 債 の 部 合 計		38,074	-
	(純 資 産 の 部)		
資 本 金		5,000	-
新 株 式 申 込 証 拠 金		-	-
資 本 剩 余 金		5,000	-
資 本 準 備 金		5,000	-
そ の 他 資 本 剩 余 金		-	-
利 益 剩 余 金		△5,820	-
利 益 準 備 金		-	-
そ の 他 利 益 剩 余 金		△5,820	-
繰 越 利 益 剩 余 金		△5,820	-
自 己 株 式		-	-
自 己 株 式 申 込 証 拠 金		-	-
株 主 資 本 合 計		4,179	-
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		1	-
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		-	-
土 地 再 評 価 差 額 金		-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		1	-
新 株 予 約 権		-	-
純 資 産 の 部 合 計		4,180	-
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		42,255	-

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)
		金 額
経 常 収 益		47,234
保 険 料 等 収 入		47,207
(うち保険料)		(47,206)
(うち再保険収入)		(1)
資 産 運 用 収 益		23
(うち利息及び配当金等収入)		(23)
(うち商品有価証券運用益)		(-)
(うち金銭の信託運用金)		(-)
(うち売買目的有価証券運用益)		(-)
(うち有価証券売却益)		(-)
(うち金融派生商品収益)		(-)
(うち特別勘定資産運用益)		(-)
そ の 他 経 常 収 益		3
経 常 費 用		50,529
保 険 金 等 支 払 金		667
(うち保険金)		(-)
(うち年金)		(-)
(うち給付金)		(33)
(うち解約返戻金)		(61)
(うちその他返戻金)		(-)
(うち再保険料)		(573)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		35,871
支 払 備 金 繰 入 額		3
責 任 準 備 金 繰 入 額		35,868
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		-
資 産 運 用 費 用		8,821
(うち支払利息)		(-)
(うち商品有価証券運用損)		(-)
(うち金銭の信託運用損)		(-)
(うち売買目的有価証券運用損)		(-)
(うち有価証券売却損)		(-)
(うち有価証券評価損)		(-)
(うち金融派生商品費用)		(-)
(うち特別勘定資産運用損)		(8,821)
事 業 費 用		4,686
そ の 他 経 常 費 用		481
経 常 損 失		△3,294
特 別 利 益		-
特 別 損 失		0
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		0
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		-
税 引 前 四 半 期 純 損 失		△3,294
法 人 税 及 び 住 民 税		2
法 人 税 等 調 整 額		-
四 半 期 純 損 失		△3,297

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成20年度第3四半期会計期間末

1. 会計方針に関する事項

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券（現金及び預貯金・買入金銭債権のうち有価証券に準じるもの及び金銭の信託において信託財産として運用している有価証券を含む）の評価は、売買目的有価証券については時価法（売却原価の算定は移動平均法）、その他有価証券のうち時価のあるものについては、12月末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価の算定は移動平均法）によっております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。

(2) 有形固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、それぞれ次の方法により年間見積額を期間により按分し計上しております。

- ① 平成19年3月31日以前に取得したもの 旧定率法によっております。
- ② 平成19年4月1日以降に取得したもの 定率法によっております。

(3) 無形固定資産の減価償却の方法

無形固定資産に計上している自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間に基づく定額法によっております。

(4) 外貨建資産等の本邦通貨への換算基準

外貨建資産・負債は、12月末日の為替相場により円換算しております。

(5) 引当金の計上方法

- ① 貸倒引当金
該当事項はございません。
- ② 退職給付引当金
退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、退職給付に係る会計基準（「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」平成10年6月16日企業会計審議会）に基づき、当四半期末において発生したと認められる額を計上しております。

(6) リース取引の処理方法

リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっております。

(7) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、資産に係る控除対象外消費税等のうち、税法に定める繰延消費税等については、その他資産に計上し5年間で均等償却し、繰延消費税等以外のものについては、当四半期に費用処理しております。

(8) 責任準備金の積立方法

責任準備金は、保険業法第116条の規定に基づく準備金であり、保険料積立金については、金融庁長官が定める方式（平成8年大蔵省告示第48号）により計算しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額は114百万円であります。

3. 保険業法第118条に規定する特別勘定資産の額は35,298百万円であります。なお、負債の額も同額であります。

4. 担保に供されている資産の額

該当事項はございません。

5. 保険業法施行規則第71条第1項に規定する再保険を付した部分に相当する責任準備金（以下「出再責任準備金」という。）の金額は7,643百万円であります。

6. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当四半期末株式数
発行済株式	
普通株式	100,000株
合計	100,000株
自己株式	
普通株式	-
合計	-

7. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はございません。

8. 配当金支払額

該当事項はございません。

9. 株主資本の金額の変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
前期末残高	5,000	5,000	△2,522	-	7,477
当第3四半期会計期間末までの変動額	-	-	-	-	-
剰余金の配当 (うち当第3四半期累計期間配当)	-	-	-	-	-
四半期純利益	-	-	△3,297	-	△3,297
自己株式の取得	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	-	-	△3,297	-	△3,297
当第3四半期会計期間末残高	5,000	5,000	△5,820	-	4,179

(四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期累計期間

- 責任準備金繰入額の計算上、差し引かれた出再責任準備金繰入額の金額は7,643百万円であります。
- 利息及び配当金等収入の内訳は、以下のとおりであります。
預貯金利息 23百万円
- 1株当たり四半期純損失は32,978円29銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	△2,856
キャピタル収益	-
金銭の信託運用益	-
売買目的有価証券運用益	-
有価証券売却益	-
金融派生商品収益	-
為替差益	-
その他キャピタル収益	-
キャピタル費用	0
金銭の信託運用損	-
売買目的有価証券運用損	-
有価証券売却損	-
有価証券評価損	-
金融派生商品費用	-
為替差損	0
その他キャピタル費用	-
キャピタル損益 B	△0
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△2,856
臨時収益	-
再保険収入	-
危険準備金戻入額	-
その他臨時収益	-
臨時費用	437
再保険料	-
危険準備金繰入額	437
個別貸倒引当金繰入額	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-
貸付金償却	-
その他臨時費用	-
臨時損益 C	△437
経常利益 A+B+C	△3,294

6. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	-	-	-	-
個人変額年金保険	-	35,298	-	-
団体年金保険	-	-	-	-
特別勘定計	-	35,298	-	-

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	6	47,100	-	-
合 計	6	47,100	-	-

(参考) 第3四半期会計期間の業績

・新契約高 (単位：千件、百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間			
	件 数	金 額		
			新契約	転換に よる 純増加
個 人 保 険	-	-	-	-
個 人 年 金 保 険	0	5,737	5,737	-
団 体 保 険	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

・新契約年換算保険料 (単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間
個 人 保 険	-
個 人 年 金 保 険	570
合 計	570
うち医療保障・ 生前給付保障等	-

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

・損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期会計期間 (平成20年10月1日から 平成20年12月31日まで)
	金 額	
経 常 収 益		5,748
保 険 料 等 収 入		5,738
(うち保険料)		(5,737)
(うち再保険収入)		(1)
資 産 運 用 収 益		8
(うち利息及び配当金等収入)		(8)
(うち商品有価証券運用益)		(-)
(うち金銭の信託運用益)		(-)
(うち売買目的有価証券運用益)		(-)
(うち有価証券売却益)		(-)
(うち金融派生商品収益)		(-)
(うち特別勘定資産運用益)		(-)
そ の 他 経 常 収 益		1
経 常 費 用		6,905
保 険 金 等 支 払 金		326
(うち保険金)		(-)
(うち年金)		(-)
(うち給付金)		(28)
(うち解約返戻金)		(33)
(うちその他返戻金)		(-)
(うち再保険料)		(265)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		△73
支 払 備 金 繰 入 額		3
責 任 準 備 金 繰 入 額		△76
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		-
資 産 運 用 費 用		5,296
(うち支払利息)		(-)
(うち商品有価証券運用損)		(-)
(うち金銭の信託運用損)		(-)
(うち売買目的有価証券運用損)		(-)
(うち有価証券売却損)		(-)
(うち有価証券評価損)		(-)
(うち金融派生商品費用)		(-)
(うち特別勘定資産運用損)		(5,296)
事 業 費 用		1,245
そ の 他 経 常 費 用		111
経 常 損 失		△1,157
特 別 利 益		-
特 別 損 失		0
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		0
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		-
税 引 前 四 半 期 純 損 失		△1,158
法 人 税 及 び 住 民 税		0
法 人 税 等 調 整 額		-
四 半 期 純 損 失		△1,159

・経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		平成20年度 第3四半期会計期間
基礎利益	A	△1,111
キャピタル収益		-
金銭の信託運用益		-
売買目的有価証券運用益		-
有価証券売却益		-
金融派生商品収益		-
為替差益		-
その他キャピタル収益		-
キャピタル費用		-
金銭の信託運用損		-
売買目的有価証券運用損		-
有価証券売却損		-
有価証券評価損		-
金融派生商品費用		-
為替差損		-
その他キャピタル費用		-
キャピタル損益	B	-
キャピタル損益含み基礎利益	A + B	△1,111
臨時収益		-
再保険収入		-
危険準備金戻入額		-
その他臨時収益		-
臨時費用		45
再保険料		-
危険準備金繰入額		45
個別貸倒引当金繰入額		-
特定海外債権引当勘定繰入額		-
貸付金償却		-
その他臨時費用		-
臨時損益	C	△45
経常利益	A + B + C	△1,157